

いどばた 116号



世田谷区 いどばた

検索

過去分はHPで！！

梅丘まちづくりセンター管内ミニコミ紙
発行日 令和6年7月16日
発行者 いどばた編集委員会
事務局 梅丘まちづくりセンター
電話 03-3428-6171 FAX 03-5477-7923

この度の能登半島地震により犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

在宅避難を考えましょう その4

「日常備蓄とフェーズフリーで気楽に備蓄をしましょう！」
～新しい備蓄の考え～

建物の耐震性が高く、浸水のリスクが低く、そして十分な防災備蓄があればストレスの少ない避難生活を自宅で送れる可能性があります。避難所に行くことだけが避難ではありません、避難所の過密化も防ぐことのできる「在宅避難」の選択も考えられます。

日常備蓄とは**ローリングストック**とも言われています。食料品や日用品など消耗品は在庫を少し多めに持ち、補充しながら使う。日常から消費して普段の買い物で入れ替えると言う考えです。日頃使う場所に備蓄品も置くようにしておくで慌てません。



身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立つようにデザインしようという考え方、それが『**フェーズフリー**』です。防災専用の道具ではなく、平時から活用しているものを非常時に被災状況に合わせて使えるように備えましょう。

(東京都総務局総合防災部チャンネルより抜粋)

備えは常に！ 防災備蓄リスト



①個別用品

支援物資として**入手しづらい**「家族ならではのもの」を準備。
メガネ・薬・オムツ・介護用品・ペットフード など

②インフラ代替品

電気・ガス・水道・トイレの停止に備えた代替手段を準備。
調理や暖房の為の熱源：カセットコンロやボンベ、
停電対策：乾電池、
断水対策：携帯トイレ、ウェットティッシュ、
ゴミ回収停止対策用：ポリ袋



③生活物資

3日～1週間分の水・食料品・日用品を「日常備蓄」で準備。
飲料水：1日あたり3リットル/1人
食料品：1日あたり3食/1人・・・主食、副食、菓子、缶詰。

④衛生用品・生活用品

普段使っているものを適宜、少し多めに。

～主な備蓄品目～

(夫婦と乳幼児、高齢女性1人の4人家族で戸建て住宅にお住まいの例)
※コンタクトレンズを使用、乳幼児はアレルギーあり、高齢女性は補聴器使用者を想定
※おおよそ3日～1週間程度の目安量

分類	日常使い (常にオープンしておく)	数量	分類	日常使い (常にオープンしておく)	数量
食品等	水	1人1日3L	女性	生理用品	30個セット
	無洗米	4kg		基礎化粧品	適宜
	レトルトご飯	27食		粉ミルク	18食
	乾麺 即席麺	3パック		スティックタイプ	18食
	缶詰(さばの味噌煮、野菜など)	9缶		液体ミルク	18食
	果物の缶詰	3缶	乳幼児	アレルギー対応	9食
	レトルト食品	9個		離乳食	適宜
	野菜ジュース	9本		お尻拭き	3パック
	飲み物(500ml)	9本		おむつ	30個
	チーズ・プロ	3パック		使い捨て哺乳瓶	18個
	ティンバー等	3パック		おかゆ	9食
	お菓子	3パック	高齢者	補聴器用電池	適宜
	栄養補助食品	9箱		入れ歯洗浄剤	12錠
	健康飲料粉末	9袋	災害に備えて準備し、定期的に使用確認などを行うもの		
	ポリ袋	1箱	カセットコンロ	2台	
	ラップ	1本	カセットボンベ	8本	
生活用品	アルミホイル	1本	携帯トイレ・簡易トイレ	45回分	
	ティッシュペーパー	4箱	懐中電灯	2灯	
	トイレトイレットペーパー	4ロール	LEDランタン	最低3台	
	点火棒	1本	ヘッドライト	4個	
	布製ガムテープ	2巻	乾電池	適宜	
	軍手	9組	手回し充電式などのラジオ	1台	
	ビニール手袋	1箱	携帯電話 充電器	適宜	
衛生用品	救急箱	1箱	リュックサック	1個	
	マスク	9枚			
	常備薬	1箱			
	除菌ウェットティッシュ	120枚			
	使い捨てコンタクトレンズ	1人1か月分			
	アルコールスプレー	2本			
	歯磨き用ウェットティッシュ	90枚程度			



具体的な備蓄品の選び方は、**東京備蓄ナビ**で家族の人数や構成に合わせた具体的な備蓄品リストを作成可能。登録不要・スマホ、PCから無料で使えます。

<https://t.co/JXVDb23DVf>



各家庭ごとに確認しよう！



春季ルール・マナーキャンペーン

5月8日、15日、22日、29日



梅丘1丁目町会



梅丘2・3丁目町会

5月8、15、22、29日の4日間、国士館大学の教職員、学生、梅丘1丁目、梅丘2・3丁目の方達とで5つのコースに分かれて周辺のごみ拾いをいたしました。

このキャンペーンを始めて5年以上になりますが、嘗ては道路や植え込みにポイ捨てられていた煙草の吸殻や缶等を多く目にし回収してきましたが今では本当にすくなくなりました。

ごみゼロデー

5月26日(豪徳寺二丁目町会)

30日(梅丘1丁目町会、梅丘2・3丁目町会)

6月 1日(代田自治会、豪徳寺1丁目山下自治会)

2日(豪徳寺1丁目町会)



豪徳寺二丁目町会



豪徳寺1丁目町会

5月30日をごみゼロの日として、各町会・自治会がその前後に地域の清掃を行っております。梅雨入り前の半日、地域の皆様のご協力により無事終了いたしました。

厚くお礼申し上げます。お疲れ様でした。



古着・古布回収

6月8日



山下自治会

6月8日(土)梅丘地区7カ所で古着古布回収が行われました。

回収場所には町内の大勢の皆さんがたくさんの古着古布等の袋を持ち込んで下さいました。ゴミ減量リサイクル推進委員をはじめ町会自治会のお手伝いの方々が、袋の受け取り、トラックへの積み込みをして下さいました。皆様のご協力本当にありがとうございました。回収された古着古布等は主に海外で衣類として再利用するほか、裁断してウエス(工業用ぞうきん)にする、繊維にして再生するなど、資源として有効に活用されます。(総量6,790kg)

出すゴミも減り、家の中も片付き爽やかな気持ちになる古着古布回収です。秋にもありますのでよろしくお願いします。(次回予定:10月26日)



代田自治会



着任ご挨拶



梅丘まちづくりセンター

和多田 史則 (わただ ふみのり) 所長

4月より、梅丘まちづくりセンター所長として着任いたしました和多田史則と申します。

前任の北沢総合支所地域振興課では、区民利用施設の管理と生涯学習事業を担当しており、梅丘地区会館・さくら花見堂には来ておりました。まちづくりセンターは、船橋と北沢に在籍したことがあり3つ目になります。

4代前の所長より「梅丘は素敵なまちで、いい方がたくさんいるからよろしく」と連絡をいただき楽しみにしてまいりました。

職員共々梅丘のまちの一員となれますように活動していきたいと考えております。

どうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉協議会

宮崎 保乃 (みやざき やすの)

今年の4月より、梅丘地区事務局の担当としてお世話になっております。

地区の皆様が、協力して福祉の根ざす優しいまちづくりを進めていることを肌で感じ、その活動が、さらに円滑に進むよう、少しでも多くお力添えしたいと思っています。不慣れや至らないことが多々ありますが、皆様に教えていただきながら努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

あんしんすこやかセンター

高橋 洋子 (たかはし ようこ) 管理者

今年4月より梅丘あんしんすこやかセンターの管理者として着任いたしました高橋と申します。

2年間梅丘地区を離れていたのですが、また戻ってくることができました。再び、梅丘地区の皆様とご一緒にいろいろなことをさせていただくことを楽しみにしております。

また、時々、「体調などはいかがでしょう?」とご自宅を訪問させていただくこともあると思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

唐木 明子 (からき あきこ)

今年3月より、週3回の勤務で着任いたしました。初めて梅丘という街にご縁をいただきましたが、素敵な地域で仕事をすることができて大変嬉しく思っております。よろしくお願いいたします。

編集後記

能登半島地震発生から早くも半年を経過し、余震も引き続き発生している。復興への道のりも相当かかると思われます。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。「いどばた」も昨年7月第113号より毎回震災に備えての特集記事を記載しておりますので、ぜひ災害に備えてHPからお読み下さる様お願いします。本年も前年以上に、猛暑が報道されております。皆様お体に気を付けられてお過ごしされますことを念じております。(H.U)